



©Androniki Christodoulou

## 外国人フォトジャーナリストが見た東日本大震災

日時 2011年11月30日(水) 14:00~16:30 (13:30 受付開始)

会場 JCIIビル 6階会議室 (東京都千代田区一番町 25番地) 参加費無料 (定員100名:要予約)

講師 アンドロニキ・クリストドゥル氏 (ギリシャ)、<sup>ゴン チョル</sup>権徹氏 (韓国)

トレイシー・テイラー氏&ディー・グリーン氏 (オーストラリア)

3月11日の東日本大震災。それに続く福島原子力発電所事故では、日本のみならず世界中のジャーナリストが集結し、様々な方法で世界中に情報を発信しました。この未曾有の大災害に対して日本人とは異なる感性を持った外国人ジャーナリスト達が何を感じ、どのようにそれを伝えたかに着目し、実際に活動する4名(2名+1組)のフォトジャーナリストによるレポートをお送りします。後半は参加者との質疑応答を予定しています。

### プロフィール

アンドロニキ・クリストドゥル

ギリシャ、テッサロニキ出身。London College of Printing (現 London College of Communication) 修士課程を経て、1995年より主にドキュメンタリー、ポートレート写真を中心にフリージャーナリストとして活動。2004年のアテネ五輪公式カメラマンとして活躍し、その後、東京を拠点とする。ギリシャや日本だけでなく、シュピーゲル(ドイツ) インディペンデント、テレグラフ、タイムズ、ガーディアン(イギリス)、アイリッシュタイムズ(アイルランド)、その他香港、オーストラリアなど数多くのメディアで写真を発表している。2009年からは東京工業大学にて写真、映像のワークショップを担当している。

### 権徹

韓国出身。1994年に来日し、日本写真芸術専門学校報道写真科を経て日本大学芸術学部写真学科研究生修了。在学中に週刊金曜日でデビュー以降、マイノリティ問題や社会問題を中心としたルポルタージュ作品を発表。中朝国境における脱北者問題の取材にておいて、脱北者が渡河する瞬間をスクープ。FLASHと中央日報のトップページに掲載される。韓国メディアからの信頼も厚く、主な韓国の新聞・雑誌の日本関連ニュースには彼の写真が掲載されている。その一方で歌舞伎町を撮り続けている。写真集に「歌舞伎町のこころちゃん」(講談社)がある。

37 Frames (トレイシー・テイラー&ディー・グリーン)

オーストラリア出身の女性二人組によるユニット。ニューヨークのNYIP (New York Institute of Photography) を卒業し、この15年は日本を拠点にし、国内外のウエディング・フォトの世界で活躍中。2011年には世界最大の USA at the Wedding & Portrait Photographers International (WPPI) 2011のカンファレンスに招かれ、プレゼンテーションを実施。その他、ウエディング関連のコンペティションでの受賞歴多数。東日本大震災では、すぐさま現地に入り被災した人々へのボランティア活動の傍ら被災地を撮影。そこでの状況を日々ブログを通して発信し続けた。

申込み方法：FAX またはメールで事務局までご連絡ください FAX : 03-3265-7460 / Mail : info@jps.gr.jp

フリガナ

氏名

住所

勤務先・学校名

連絡先電話番号

いずれかにチェックをいれてください

JPS 会員  一般  学生

今後日本写真家協会のセミナー情報を希望しますか？

はい  いいえ

\*お申込みの際にいただいた個人情報、セミナー及び研究会等の開催案内の目的のみに使用させていただきます。